



「くまのがっこう Cheer Jackies!」は、「横浜幸銀信用組合 こどもの未来プロジェクト」を応援しています

ともに羽ばたこう未来へ
YOKOHAMA KOUDOUIN

お問い合わせは…
ハローいいしんくみ
0120-86-1493

相談受付時間：平日9:00～17:00
※携帯電話・スマートフォンからはご利用いただけません。

くわしくは…
YOKOHAMA KOUDOUIN 検索



the bears'school

WITH YOUR HOPEFUL FUTURE.



横浜幸銀信用組合
CSR活動の取り組み

2021

CONTENTS

- 03 横浜幸銀信用組合は地域の皆さんとともに
こどもの未来プロジェクト
 - Action 1 みんなの笑顔のために
 - Action 2 未来を担うこどもたちへ
 - Action 3 豊かな自然をずっと
- 19 SDGs宣言
- 21 営業エリア紹介
- 23 横浜幸銀信用組合の4つの安心
- 24 WEBページのご案内

【くまのがっこう とは】

2002年に第1作目となる絵本『くまのがっこう』を発売し、2022年に20周年を迎えました。シリーズ累計発行部数は222万部を超え、子供から大人まで幅広く愛されています。「くまのがっこう」では、がんばることを応援する「Cheer Jackies!」の活動を行っており、当組合の「こどもの未来プロジェクト」のイメージキャラクターとしてこどもたちの未来と一緒に応援しています。

【CSRってなあに?】

Corporate Social Responsibilityの略で、「企業の社会的責任」という意味です。利益を追求するだけでなく、当組合で言えば従業員や組合員の皆さんはもちろん、地域に関わる方々など、すべての方を視野に入れ、経済・環境・社会など幅広い分野から、より良い社会づくりを目指す取り組みを指します。

MESSAGE

信用組合は「相互扶助」を理念とした金融機関です。

地元のお客さま(組合員さま)から
お預かりした大切な資金(預金積金)を、
地元で資金を必要とするお客さまにご融資し、
事業や生活のご繁栄に寄与しながら、
地域経済の持続的発展に努めています。

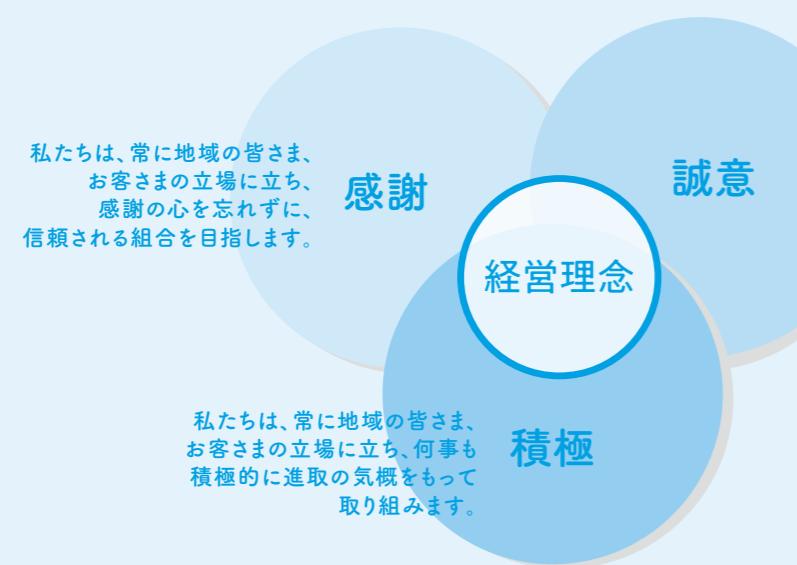
合言葉は「ともに羽ばたこう未来へ」。
WITH YOUR HOPEFUL FUTURE.

地域の強い絆とネットワークを形成しつつ、
地域の明日が、
そしてこどもたちの未来が輝かしいものになるよう、
今までこれからも、さまざまなCSR活動に取り組みます。

横浜幸銀信用組合は 地域の皆さんとともに

当組合は、「ともに羽ばたこう未来へ」を合言葉に、お客さまとともに成長する金融機関を目指して日々業務に取り組み、現在では16県下に29の営業店舗を開設しております。

また金融サービスの提供にとどまらず、社会貢献活動を通じて、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に努めています。



経営方針

地域の皆さまの金融機関として、公共的使命の社会的責任を念頭に、法令等遵守態勢の徹底と高い企業倫理を確立します。

基本方針

信用組合の原点に立ち返り、顔が見える営業推進のスローガンに「FACE-TO-FACE」を掲げ、徹底したお客さま訪問により、お客さまから信頼される信用組合を目指してまいります。

地域に寄り添う、横浜幸銀信用組合のコンセプト



あなたの街の子育てに未来を翔る翼を

この街の一員として、地域の未来を担うこどもたちの成長を願い、子育て世代のお客さまをサポートしたい。
この街のお客さまのために一人ひとりに合わせた翼をご提案し、明るい未来へ羽ばたくお手伝いをいたします。



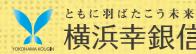
あなたの街の企業に飛躍するための翼を

この街を基盤として、この街での飛躍を目指す。
この街から日本へ、世界への飛躍を目指す。
そのような中小企業経営者の皆さまを支えたい。
この街のお客さまのために一人ひとりに合わせた翼をご提案し、明るい未来へ羽ばたくお手伝いをいたします。



信用組合は地域の支えあいでできています

信用組合は皆さまからお預かりした大切な預金や出資金をもとに、必要な人に、必要なときに、必要な金額をお貸しする『たすけあいの心』で成り立つ金融機関です。
私たちのお客さまは皆さま、地元の方ばかり。
地元の方が持ち寄ったお金を、私たちが円滑かつ公正にお貸出しして、地域のためになるよう、お手伝いをしています。この地に関わるすべての方の発展と成長を、私たち横浜幸銀信用組合は、願っています。



くまのがっこ
横浜幸銀信用組合 × Cheer Jackies!

こどもたちの未来のために私たちができること

こどもの未来 プロジェクト

本プロジェクトは「こどもたちの未来のために私たちができること」をコンセプトに、3つのアクションプランを掲げ、それぞれの分野において独自の活動に取り組んでいます。

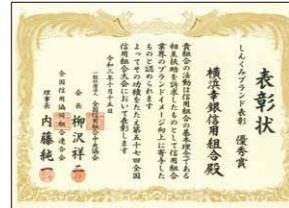


「くまのがっこ Cheer Jackies!」は、
「横浜幸銀信用組合
こどもの未来プロジェクト」を
応援しています
「Cheer Jackies!」についてはこちら



「こどもの未来プロジェクト」について表彰を受けました!

一般社団法人全国信用組合中央協会が実施した「第一回しんくみブランド表彰」にて、「優秀賞」を受賞致しました。



神奈川県が実施した「第15回かながわ子ども・子育て支援大賞表彰」にて、「かながわ子ども・子育て支援奨励賞」を受賞致しました。



Smile

Action 1

みんなの笑顔のために

Support 1

「子供の未来応援国民運動」に参画しています!

ペットボトルの提供や購入を通して寄付をしています。



Check!

「子供の未来応援国民運動」とは?

「子供の未来応援国民運動」とは、こどもの貧困の解消に取り組む官公連携・協働プロジェクトであり、当組合も参画しています。来店客に提供するペットボトル(水)は当組合のオリジナルラベルで、1本提供することに10円を「子供の未来応援基金」に寄付し、CSR活動および国民運動を推進しています。また、横浜と福岡本部には寄付型自動販売機を設置。職員がドリンクを購入すると、その売上げ1本につき10円を同基金に寄付しています。



内閣府の笹川政政策統括官(政策調整担当)に寄付目録を贈呈しました。

Support 2

乳児院に絵本をプレゼント!

乳児院で暮らすお友達に絵本を届けました。52施設に各5冊、計260冊の絵本を寄贈しました。



お礼のお手紙もいただきました。

Check!

「乳児院」ってどんなところ?

児童養護施設と同じく、何らかの要因で親との生活が困難である新生児から2歳くらいまでの乳幼児が生活をする施設です。



Support 3

こどもたちの自立を支援!

児童養護施設などで育った若者の自立を支援するため、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会に寄付をしました。

Check!

すぐヨコの人を支える寄付「ヨコ寄付」

この寄付は、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会が行っている活動「ヨコ寄付」に使われます。



横浜市より表彰いただきました。

Support4

ベトナム(タイアン分校)に小学校が完成!

校舎の老朽化等で適切な学習環境で学べていないベトナム(タイアン分校)の小学校校舎の建設を進め、2021年10月に竣工を迎えました。子どもたちに遊具等をプレゼントし、お礼に絵をいただきました。



Check!

ビデオレター

現地の子どもたちからビデオレターが届き、店舗内サイネージにて配信しています。



Support5

2校目のアジア学校建設プロジェクト進行中!

当組合2校目のアジア学校建設プロジェクトを進行しています。現在ベトナム(チョイモット分校)に小学校校舎の建設を進め、完成は2022年12月を目指しています。



2022.7.25 着工式の様子



未来のために一緒に考えよう！

「こどもの貧困」ってどういうこと？

Check!

いま、日本のこどもの7人に1人は
学習のための資金的な支援を必要としています。

いま、日本では7人に1人のこどもが貧困状態であると言われており、社会的な問題になっています。貧困率は1980年代から増加傾向にあり、特に母子世帯などのこどもの貧困は深刻になっています。

同じように学校に通学しているこどもたちも、医療や食事、学習、進学の面で不利な状況に置かれ、将来も貧困から抜け出せない傾向があると言われています。

日本のこどもの貧困率

13.9%

7人に1人のこどもが貧困



Future Action 2 未来を担うこどもたちへ

Support 1

プロ野球球団・プロサッカーチームとスポンサー契約して地域を盛り上げています!

スポンサー活動を通して、未来輝くこどもたちを応援し、
地域のスポーツを盛り上げる活動を続けています。



横浜DeNA ベイスターズ
©YDB



松本山雅FC
©2011 YAMAGA



福岡ソフトバンクホークス
©SoftBank HAWKS



Check!

これまでの主な取り組み

●横浜DeNAベイスターズ



当組合は、「横浜、プロ野球のある街」として、まちづくりの一端を担い続けている「横浜 DeNA ベイスターズ」を応援しています。挑戦し続けるチームの姿勢、さらには「野球」が“人と人をつなぐ”、“人と街をつなぐ”存在であり続けたいという考えに共感し、2019年度公式戦より「横浜スタジアム」のダグアウト周辺広告(一・三塁側ベンチ上)を掲載しております。

●福岡ソフトバンクホークス



当組合は、「福岡ソフトバンクホークス」の本拠地のある九州地区に8店舗展開しております。地域に根差した圧倒的な存在感があり、社会貢献活動にも熱心な福岡ソフトバンクホークスとオフィシャルスポンサー契約を締結し、2021年度公式戦より「福岡PayPayドーム」のフィールドシートフェンスに広告を掲載しております。

●松本山雅 FC



長野県3店舗(松本支店・上田支店・諏訪支店)は、Jリーグ全クラブの中でもトップレベルの集客を誇り、地域に活動力を与え、年齢や国籍、障がいの有無などに関係なく誰もがスポーツを楽しむことができる環境づくりを目指している「松本山雅FC」のオフィシャルスポンサー契約を締結し、2021年度よりホームグラウンドである「サンブロアルワイン」に屋外広告を掲載しております。

2021年6月1日横浜幸銀信用組合ナイターが行われました!

2021年4月横浜DeNAベイスターズ応援キャンペーンを行い、
当選者(10組20名様)を「横浜幸銀信用組合ナイター」に招待しました。
2022年度の「横浜幸銀信用組合ナイター」は8月18日に開催されます。



Check!

横浜幸銀信用組合ナイター

先着5,000名の来場者にエコバッグをプレゼントしました。特設ブースを出展し、SNS投稿で、ハンドタオルをプレゼントしました。当組合HP「横浜DeNAベイスターズ応援特設サイト」にてダイジェストムービーを配信しております。

少年野球チームをプロ野球へ招待しました!

地元の少年野球チーム(7チーム140名)を横浜DeNAベイスターズの公式戦に招待しました
子どもたちからは「久しぶりの球場観戦で、とても楽しく、リフレッシュできました。
このような機会を作っていただきありがとうございます。」という言葉をいただきました。





Support 2

2021年4月ソフトバンクホークス応援キャンペーン実施!

東福岡支店の移転OPENに駆けつけてくれました。



Support 3

松本山雅FCホームグラウンドにブースを出展しました!



松本山雅FCホームグラウンド『サンプロアルワイン』にブースを出展しました。
松本山雅FC応援キャンペーンを、長野県3店舗合同で行いました。



Support 4

2021年12月平塚支店に「くまのがっこうわくわくひろば」がOPENしました!

絵本や塗り絵、おもちゃはもちろん、
地元の子どもたちの絵で大人も楽しめるあたたかい空間となっています。



毎月変わるくまのこたちの紹介ポスター(作家あいはらひろゆき先生監修)

Support 5

こども図書館に絵本を贈りました!



富山支店は「こども図書館」に図書40冊、「学童保育」と「中央児童館」には、絵本や文房具などを寄贈しました。



Support 6

平塚盲学校・ろう学校にテントやマスク・筆談ボードを贈りました!

平塚支店移転OPENにともない、「平塚盲学校」にイベント用テント、「平塚ろう学校」には、口元が見えるマスク・筆談ボードを寄贈しました。



Support 7

水戸特別支援学校へ図書50冊を贈りました!

水戸支店移転OPENにともない、水戸特別支援学校へ図書50冊を寄贈しました。



Support 8

ギャラリースペースで店内を明るく賑わせています!



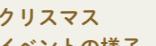
Support 9

保育園・幼稚園に絵本をプレゼント!クリスマスイベントも開催しました!

各営業店は幼稚園・保育園あわせて60施設に「くまのがっこう」など人気の絵本各5冊を寄贈しました。
当組合職員がサンタとなり、クリスマスプレゼントを贈りました。



Check!



クリスマス
イベントの様子

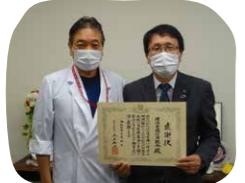
サンタの登場に
子どもたちは
大喜びでした!



Support 10

こども病院へ寄付しました!

入院・治療中のこどもたちの一助となり、こどもたちの未来が輝かしく希望につながるよう、当組合の支店が所在する全国16県のこども病院などへ寄付を行いました。



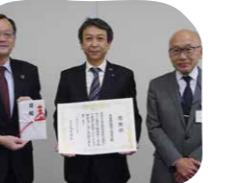
本店営業部



川崎支店



横須賀支店



平塚支店



大和支店



水戸支店



千葉支店



浜松支店



福井支店



富山支店



金沢支店



松本支店



上田支店



岩手支店



前橋支店



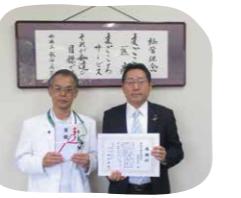
宇都宮支店



福岡営業部



北九州支店



飯塚支店



熊本支店



熊本県庁通り支店



大分支店



佐賀支店



岡山支店



倉敷支店



Support 11

ドナルドマクドナルドハウスへ寄付を行いました!



Check!

ドナルド・マクドナルド・ハウスとは?

「ドナルド・マクドナルド・ハウス」は、病気と闘う子供とその家族のための滞在施設です。1974年にフィラデルフィアに誕生し、現在世界中に374カ所、日本には11カ所あります*。自宅から遠く離れた病院に入院するお子さんとご家族のための「第二の我が家」をコンセプトに、高度小児医療を行う病院に隣接して設置され、1人1日1,000円で利用できます。ハウスは建設から運営まで、マクドナルドの店頭募金をはじめとする企業や個人の皆さまからの寄付・募金、そして地域のボランティアの皆さまの温かい支援によって支えられています。

*「ドナルド・マクドナルド・ハウス」は、公益財団法人 ドナルド・マクドナルド・チャリティーズ・ジャパンが運営しています。



静岡支店



新潟支店



東福岡支店

Nature Action 3

豊かな自然をずっと

Activities 1

清掃活動

毎年、9月3日を「しんくみの日」、9月1~7日を「しんくみの日週間」と定め、全国の信用組合でさまざまなボランティア活動を行っています。当組合では、しんくみの日週間に各支店の店舗周辺を中心に清掃活動を行っております。



本店営業部



横浜本部



横須賀支店



上田支店



福岡営業部



佐賀支店



Activities 2

新江ノ島水族館「えのすいeco」活動

当組合は2016年4月から「えのすいecoサポーター」に加盟しており、江ノ島のビーチをきれいに保つ活動に参画しています。毎月第3日曜日を「えのすいecoデー」とし、「裸足で歩ける海岸を目指すビーチクリーン」を掲げ清掃活動を行っています。



Check!

相模湾ゾーン 相模の海の水槽群
海岸水槽「干潟（江奈湾 三浦市）」

館内で干潟の生態系を再現した水槽の展示に協賛しております。



Activities 3

エコキャップ回収運動を行っています!

新潟支店では、店頭にペットボトルのキャップの回収箱を設置し、集めたキャップを回収業者へ持ち込み、その買取金額の一部をワクチン支援等の寄付にあてる活動を行っています。



Activities 4

社会貢献 みらい定期預金

預入総額の0.03%相当額の寄付だけでなく、ご契約いただいた方に繰り返し使えるノベルティをプレゼントしました。



Activities 5

地域の魅力を発信

当組合の営業エリア19県の魅力や美しい自然を発信してまいります。本誌21ページにも、各県の魅力やブチ情報を掲載しておりますので是非ご覧ください。





横浜幸銀信用組合

SDGs宣言

Sustainable Development Goals

当組合は、顔が見える営業推進のスローガンに「FACE-TO-FACE」を掲げ、
「地域の皆さまの金融機関として、公共的使命の社会的責任を念頭に、法令等遵守態勢の徹底と
高い企業倫理を確立する」経営方針のもとお客様との信頼関係を大切にしております。

このことは、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)と合致するものであり、
これからも、この基本姿勢に基づき、金融サービスの提供にとどまらず、更なる取り組みを強化し、
地域社会の課題解決と成長を通じて、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

また、役職員一人ひとりが、その実現に向けた取り組みを
自らのこととして捉え、日常生活で行える身近な取り組みを実践してまいります。

SDGs (Sustainable Development Goals)
「持続可能な開発目標」とは？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2015年9月、国連加盟国によって採択された、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」ことで、貧困の根絶や格差是正、働きがい、環境保護など17の目標とそれを達成するために定めた169のターゲットで構成されています。

「誰一人取り残さない」という崇高な理念のもと、2030年までに解決すべき世界的優先課題とあるべき姿を明示するとともに、政府や企業、市民に能動的な行動を要請し、持続可能な社会の実現を目指すものです。

SDGsの17目標に対する 「横浜幸銀信用組合」の 具体的な取り組み

1 あらゆる場所で、
あらゆる形態の
貧困に終止符を打つ



●「こどもの未来プロジェクト」の一環として、こどもの貧困の解消に取り組む

2 食料の安定確保と
栄養状態の改善を達成し、
持続可能な農業を推進する



●「農林漁業事業者」向けの融資

13 気候変動と
その影響に立ち向かう
ための緊急対策を取る



●災害復旧ローン

14 海洋と海洋資源を
持続可能な開発に向けて
保全し、利用する



●新江ノ島水族館「えのすいeco
サポーター」の加盟

15 陸上生態系や森林、
土地を守り、持続可能に
管理・利用する取り組み



●環境改善とクリーンな社会を目指し、地域の魅力を伝える
●陸上生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処など

16 平和な社会を推進し、
効果的に責任ある
包摂的な制度を構築する



●持続可能な開発に向け、平和で包摂的な社会を推進。すべての人に司法へのアクセスを提供し、効果的に責任ある包摂的な制度を構築
●お客さま本位の業務運営など

17 持続可能な開発に向けた
実施手段の強化と、
パートナーシップの活性化



●系統機関全会員組合および信託協会が全国の信用組合との連携
●横浜幸銀によるビジネスマッチング
●各県の中小企業再生支援協議会等の外部機関との連携

営業エリア紹介

横浜幸銀信用組合は、営業エリア19県下の地域の皆さまを全力でサポートします。
「わたしたちがいまできること」を常に考え、新しくも楽しい日常を取り戻していただけるよう、
これからも役職員一丸となってさまざまなサービスをご提供していきます。



全力サポートメッセージ!



各県の魅力～美しい日本～

1. 神奈川県

みなとみらい
高さ296mのタワーから見える横浜のみらい

7. 石川県

兼六園、金沢駅
冬の風物詩“雪吊り”をはじめ四季折々の自然美を堪能

2. 静岡県

富士山
標高3,776m。日本を代表する世界遺産

8. 長野県

松本城
日本最古の五重天守を持つ漆黒の城

3. 茨城県

偕楽園・霞ヶ浦など
日本三名園の偕楽園、日本No.2の霞ヶ浦、世界最大級の大仏などトップクラス級が揃う県

4. 千葉県

成田山新勝寺
願いを清め、成就へ導くお護摩の火

10. 栃木県

日光東照宮
江戸幕府初代将軍・徳川家康を神として祀った神社

5. 福井県

恐竜
恐竜王国で、太古のロマンに思いを馳せる

11. 新潟県

瓢湖(白鳥)
ピーク時には5,000羽もの白鳥が訪れる渡来地

6. 富山県

立山連峰
海越しに見る3,000m級の雄大な眺めが圧巻

12. 山梨県

ワイン
明治時代から続くワイン発祥の地

13. 福岡県

太宰府天満宮
天神様(菅原道真)を祀る全国約12,000社の総本宮

14. 熊本県

熊本城
西南戦争でも真価を發揮した難攻不落の名城

15. 大分県

豊後高田
昭和30年代の商店街の活気を蘇らせた昭和の町

16. 佐賀県

気球
熱気球の街でアジア最大級のフェスティバルに圧倒

17. 岡山県

後楽園
木々の緑と四季折々の花々が美しい日本三名園のひとつ

18. 鳥取県

鳥取砂丘
国内最大級、東西16km・南北2kmの天然記念物

19. 香川県

瀬戸大橋
全長9,368mの、世界一長い鉄道道路併用橋

私たちにおまかせください!

横浜幸銀信用組合の4つの安心

健全で安心。横浜幸銀信用組合は、あなたの街の頼れる金融機関です。

1

預金・貸出金合計
1兆円 規模

預金・
積金の残高
6,091 億円

貸出金
4,455 億円

順位: 金融総合専門誌ニッキン調べ

2

預貸金伸長
全国信組
トップクラス

●前年期対●

預 金
350 億円増
貸出金
277 億円増

厳しい金融環境にありましても、組合員をはじめ皆さまのおかげで預金の増加や積極的な中小企業の皆さまの支援にも取り組んできた結果、全国の信用組合でもトップクラスの水準で成長することができました。

3
コア業務純益
および
当期純利益

●前年期対●



預金・貸出金とともに着実に実績を積み重ね、更なる経営基盤の安定と拡大を目指しております。2022年3月期コア業務純益は34億円、当期利益は31億円の実績となりました。

4

経営内容の
正確な開示

金融機関で最も大切なことは「信用」です。そのために私どもがすべきことは、経営内容を正確に開示することであると考えております。当組合では、定期的な財務局検査、および毎期、独立監査法人の監査を受け、経営内容を厳しくチェックしたうえでその内容を正確に開示することに努めています。

預金保険制度について

預金保険によって、元本1,000万円までとその利息が保護の対象となります。ただし、決済用預金(当座預金・無利息型普通預金等)については全額保護されます。
預金保険制度につきましては、窓口までお問い合わせください。

2022年7月1日現在

Bits of Knowledge

Q 信用組合とはなんですか?

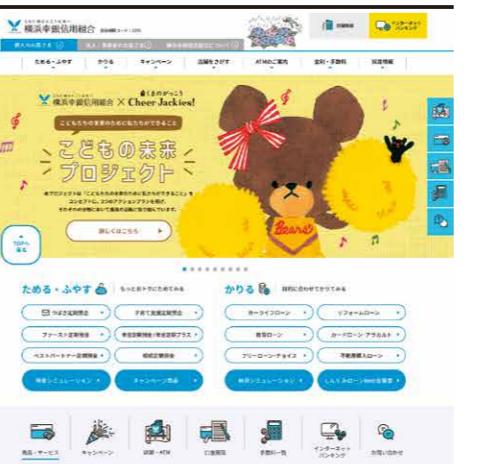
A 信用組合は、組合員による協同組織の金融機関であり、株式会社である銀行とは異なる性格を備えています。営利を最大の目的として特定多数の株主の利益が優先される銀行に対して、信用組合はあくまで地元のお取引者である組合員の利益を優先し、組合員の経済的地位の向上を一番の目的に地域経済の発展に貢献することが求められる、より公共性の強い、地域に密着した金融機関であるということが言えます。

Q 組合員とはなんですか?

A 当組合に出资されている方を組合員と称しています。神奈川県、静岡県、茨城県、千葉県、福井県、富山県、石川県、長野県、群馬県、栃木県、新潟県、山梨県、福岡県、熊本県、大分県、佐賀県、岡山県、鳥取県、香川県に在住もしくは勤務されている方であれば組合員に加入することができます(お住まいが上記以外で、勤務先が当組合営業地域内の場合は、「在籍証明書」など勤務先が証明できる書類が必要です)。当組合の組合員におないだときますと、預金商品の利率優遇等の各種サービスを受けることができます。出資金は定款において1口/100円と定められておりますが、100口/1万円からの出資をお願いしております。

Q 出資金とはなんですか?

A 出資金は株式会社における株式と同様、信用組合の資本に算入されます。従って、出資金は預金とは異なり預金保険制度の対象とはならず、保護されるものではありません。また、出資金は事業年度ごとに経営が黒字で余剰金が出た場合は、出資額に応じて公正に配当します。余剰金が出ない場合、配当はありません。



横浜幸銀信用組合のCSR活動 WEBページのご案内

当組合のホームページでは、本誌の報告内容のほかにも、さまざまな活動報告を掲載しております。
是非、ご覧ください。

こどもの未来プロジェクト

「こどもたちの未来のために私たちができること」をコンセプトに、3つのアクションプランを掲げ、独自の活動に取り組んでいます。

- * Action 1: みんなの笑顔のために
- * Action 2: 未来を担うこどもたちへ
- * Action 3: 豊かな自然をずっと



横浜幸銀信用組合のSDGs宣言

SDGsの17目標に対する
「横浜幸銀信用組合」の具体的な取り組みをご覧いただけます。



社会貢献活動

当組合は文化、環境、教育といった多方面を視野に入れ、広く地域社会の活性化に努めています。
各支店の主な取り組みをご覧いただけます。



WEB版 | <https://www.yokohamakougin.co.jp/>